

工事監理状況報告書(鉄筋コンクリート造)

中間検査

令和 年 月 日

(あて先) 建築主事

確認済証番号	年 月 日 第 号	確認機関名
" (変更)	年 月 日 第 号	確認機関名
工事場所	建築主 氏名	

上記、工事中の建築物の工事監理状況について、建築基準法第12条第5項の規定により次のとおり報告します。

報告者	工事監理者	会社住所	
		会社名	
		報告者 氏名	印

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録	
			A: 目視検査 B: 計測検査 C: 監理者報告	結果
1 確認表示板(法89)	1 建築確認表示板の設置	適: 不	A	適: 不適
2 工事現場の危害の防止(90条)	1 仮囲い、防護ネット、山留	適: 不	A	適: 不適
3 敷地の衛生及び安全性(法19)	1 がけ・擁壁の安全性、敷地の衛生及び安全	適: 不	A: B: C	適: 不適
4 敷地と道路の関係 (法40 42 43)	1 道路の幅員	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 道路に接する敷地の長さ	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 敷地内通路、専用通路の幅及び長さ	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 2項道路の後退	適: 不	A: B: C	適: 不適
5 敷地形状、容積率、建ぺい率 (法52~54)	1 敷地形状及び高低差	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 基礎形状(建物形状)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 建物配置(道路、隣地からの離れ)	適: 不	A: B: C	適: 不適
6 道路斜線 (法56)	1 建築確認図書の立面図との照合	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 道路、隣地、北側敷地境界線からの後退距離の確認	適: 不	A: B: C	適: 不適
7 基礎・地盤(令38、79、告示1347)  (令77、78、79) (令73、告示1463) (令73、告示1463)  (令72、74、告示1102) (令76、告示110)	1 設計図書通りの地耐力が得られたか 確認方法( )	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 地耐力が得られなかった場合の措置について 措置の内容( )	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 杭種・工法・打設結果の確認	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 径、長さ、本数	適: 不	A: B: C	適: 不適
	5 杭偏芯の有無・処理(基礎・梁の補強)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	6 杭頭処理	適: 不	A: B: C	適: 不適
	7 主筋・あばら筋等の本数、径及び間隔、かぶり厚	適: 不	A: B: C	適: 不適
	8 主筋の定着	適: 不	A: B: C	適: 不適
	9 継手の位置	適: 不	A: B: C	適: 不適
	10 梁貫通補強	適: 不	A: B: C	適: 不適
	11 コンクリートの品質・規格	適: 不	A: B: C	適: 不適
	12 型わく及び支柱の除去	適: 不	A: B: C	適: 不適
	13 基礎出来形(各部材の形状、寸法の確認)	適: 不	A: B: C	適: 不適
8 基礎・上部共通	1 配筋仕様の別 大臣官房 JASS その他( )	適: 不	A: B: C	適: 不適
	2 鉄筋の品質・規格(ミルシートの確認)	適: 不	A: B: C	適: 不適
	3 継手の接合方法( )	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 継手試験方法・結果 抜取り 超音波探傷	適: 不	A: B: C	適: 不適
9 上部構造 全体 (令73、79)	1 鉄筋の乱れ、踏み荒らし、波打ち、たるみの有無	適: 不	A: C	適: 不適
	2 柱、梁、耐力壁、スラブの配置	適: 不	A: C	適: 不適
	3 かぶり厚さの状況	適: 不	A: B: C	適: 不適
	4 型枠中の清掃状況(木片、その他のゴミ)	適: 不	A: C	適: 不適

確認事項	確認を行う照合内容	工事監理者 確認結果 ※1	※2 検査員 記録		
			A:目視検査 B:計測検査 C:監理者報告	結果	
	柱(令77)	5 主筋本数、径、配置方向(次階の主筋を含む)	適:不	A:B:C	適:不適
		6 各階止まり柱頭主筋の止まり高さとの定着状況	適:不	A:B:C	適:不適
		7 柱仕口部分の帯筋の径、間隔	適:不	A:B:C	適:不適
		8 第一帯筋の位置と柱頭拘束帯筋の有無	適:不	A:B:C	適:不適
	梁(令78)	9 主筋、あばら筋、腹筋、幅止め筋の状況	適:不	A:B:C	適:不適
		10 主筋の定着方法、長さ	適:不	A:B:C	適:不適
		11 中吊り筋の位置	適:不	A:B:C	適:不適
		12 継手の位置、長さ(重ね継手の場合)	適:不	A:B:C	適:不適
		13 片持ち梁の主筋の位置と定着	適:不	A:B:C	適:不適
		14 貫通孔の位置、補強方法	適:不	A:B:C	適:不適
		15 ハチ部分のあばら筋補強	適:不	A:B:C	適:不適
		スラブ	16 主筋方向、径、間隔、スラブ厚	適:不	A:B:C
	17 定着方法、長さ		適:不	A:B:C	適:不適
	18 継手の位置、長さ		適:不	A:B:C	適:不適
	19 片持ちスラブの定着と上端筋位置		適:不	A:B:C	適:不適
	20 隅部、開口部、設備配管に対する補強		適:不	A:B:C	適:不適
	壁	21 縦筋の定着方法、長さ	適:不	A:B:C	適:不適
		22 壁交差部の縦筋補強	適:不	A:B:C	適:不適
		23 スリットの位置、施工状況	適:不	A:B:C	適:不適
	その他	24 設備配管(CD管等)の配置	適:不	A:B:C	適:不適
	※3 その他		適:不	A:B:C	適:不適
			適:不	A:B:C	適:不適
			適:不	A:B:C	適:不適
			適:不	A:B:C	適:不適
		適:不	A:B:C	適:不適	
		適:不	A:B:C	適:不適	
		適:不	A:B:C	適:不適	

※4 指示内容	

検査に必要な図書	確認関係図書	■ 確認図書 ■ 告示1347号による基礎構造図
	使用材料の品質を示す書類	□ コンクリート圧縮強度試験結果 □ コンクリートの品質(スランプ、空気量、塩化物)
		□ 鉄筋ミルシート □ 使用材料品質証明書
	工事監理報告関係	■ 配筋検査記録・写真 □ 自主検査報告書
		□ 施工要領書 □ コンクリート工事施工結果報告書
	検査結果報告書	□ 杭工事施工結果報告書
※5 その他		□ 認定・評定書の写し ■ 工事写真 □ その他

※1 確認項目を現場でチェックし、適合は「適」に○印、不適合は「不」に○印を記入して下さい。(該当しない項目は記入しないでください)

※2 太線枠内は記入しないで下さい。

※3 確認事項の項目にないものは、「その他」の欄に記入して下さい。例として、増築等で既存改修がある場合には「その他」に記載します。

※4 確認結果で不適合がある場合は、その項目番号(例:3-1)と現場で指示した内容を、「指示内容」欄に記入して下さい。

※5 検査に必要な図書について、「■」の書類は必ず用意し、「□」は監理状況が確認できれば、それに代わる書類等でも可とします。